



# 調査依頼書 (CentreCOM FS702TX/FC/FT)

年 月 日

## 一般事項

1. 御社名:

部署名:

ご担当者:

ご連絡先住所: 〒

TEL: ( )

FAX: ( )

2. 購入先:

購入年月日:

購入先担当者:

連絡先(TEL): ( )

## ハードウェアとネットワーク構成

1. ご使用のハードウェア機種 (製品名) シリアル番号、リビジョン

製品名: CentreCOM FS702TX・FS702FC・FS702FT (いずれかを で囲んでください。)



2. お問い合わせ内容

別紙あり

別紙なし

設置中に起こっている障害

設置後、運用中に起こっている障害

3. ネットワーク構成図

別紙あり 別紙なし

簡単なもので結構ですからご記入をお願いします。

## 製品仕様

- サポート規格
  - IEEE802.3 10BASE-T、IEEE802.3u 100BASE-TX/100BASE-FX
- 100BASE-FXポート
  - 波長 : 1300nm
  - 送信パワー : -20.0dBm ~ -12.0dBm
  - 受信感度 : -32.5dBm以下
- 転送モード
  - ストア&フォワード方式
- 電源部
  - 定格入力電圧 : AC 100-240V
  - 入力電圧範囲 : AC 90 ~ 255V
  - 定格入力周波数 : 50/60Hz
  - 最大入力電流 : 0.2A
  - 平均消費電力 : 5W (最大8W)
  - 平均発熱量 : 4.3kcal/h (最大6.7kcal/h)
- 環境条件
  - 保管時温度 : -20 ~ 60
  - 保管時湿度 : 95%以下 (ただし、結露なきこと)
  - 動作時温度 : 0 ~ 40
  - 動作時湿度 : 80%以下 (ただし、結露なきこと)
- 外形寸法 (突起部含まず)
  - : 263(W) x 179(D) x 38(H) mm
- 重量
  - : 1.4Kg
- アドレスエントリー数
  - : 8000個
- メモリ容量
  - : 2M byte
- 適用規格
  - EMI : VCCI クラス A

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

## 保証

製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」をお読みなり、「お客様インフォメーション登録カード」に必要事項を記入して、当社「お客様インフォメーション登録係」までご返送ください。「お客様インフォメーション登録カード」が返送されていない場合、修理や障害発生時のサポートなどが受けられません。

### 保証の制限

本製品の使用または使用不能によって生じたいかなる損害 (人の生命・身体に対する被害、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含み、またこれらに限定されない) については、弊社はその責をいっさい負わないこととします。

## ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、右の「調査依頼書」をコピーしたものに必要事項をご記入の上、下記の番号まで FAXしてください。できるだけ電話による直接の問い合わせは避けてください。FAXによって詳細な情報を送付いただくほうが、電話による問い合わせよりも遥かに早く問題を解決することができます。記入内容の詳細は、「調査依頼書のご記入にあたって」をご覧ください。

Tel: 0120-860-772  
月～金 (祝・祭日を除く) 10:00-19:00  
土 (祝・祭日を除く) 10:00-17:00  
Fax: 0120-860-662  
年中無休 24 時間受け付け

## 調査依頼書のご記入にあたって

調査依頼書は、お客様のご使用環境で発生した様々な障害の原因を突き止めるためにご記入いただくものです。障害を解決するためにも以下の点にそって、十分な情報をお知らせください。記入用紙で書き切れない場合には、別途プリントアウトなどを添付してください。

## 使用しているハードウェアについて

\* 製品名、製品のシリアル番号(S/N)、製品リビジョンコード(Rev)を調査依頼書に記入してください。製品のシリアル番号、製品リビジョンコードは、製品の底面に貼付されているバーコードシールに記入されています。

(例)



## お問い合わせ内容について

\* どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかを出来る限り具体的に (再現できるように) 記入してください。  
\* エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージ内容のプリントアウトなどを添付してください。

## ネットワーク構成について

\* ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図を添付してください。  
\* 他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをご記入ください。

## おことわり

・本書は、アライドテレシス株式会社が作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。  
・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。  
・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。  
・本装置の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

Copyright 1999 アライドテレシス株式会社

## 商標

CentreCOMは、アライドテレシス株式会社の登録商標です。

## マニュアルバージョン

1999年6月 Rev.A 初版

## 使用および取り扱い上の注意

本製品を安全に使用するために、以下の事項は必ず守ってください。守られていない場合、感電やケガ、火災、故障の原因となります。



分解禁止

分解や改造をしない  
ネジで固定されているパネルやカバーを開けたり、部品を変更して使用したりしないでください。  
内部には電圧が高い部分があり、感電や発火のおそれがあります。



感電注意

雷発生時には装置にさわらない  
雷発生時には、本体、および電源ケーブル、接続ケーブルなどにさわらないでください。  
雷発生時に本体、ケーブル類に触れると感電のおそれがあります。



禁止

指定の電源電圧以外を使用しない  
本製品同梱の電源ケーブルは、AC100V ~ 120V のコンセント以外に差し込まないでください。  
また、タコ足配線をしてください。  
他の装置と併用すると、分岐コンセント部の発熱による発火や感電のおそれがあります。なお、本製品の定格電源はAC100V ~ 120V/200V ~ 240V となっています。



指示

通気口をふさがないように設置する  
本製品の通気口をふさがないように設置してください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。



光源注意

光源をのぞきこまない  
光ケーブルの端面やコネクタ部分を直視しないでください。これらは強力な光源を使用していますので、目を痛めるおそれがあります。



禁止

不適切な場所に設置や保管をしないでください。  
次のような場所に設置や保管をしないでください。  
・直射日光の当たる場所  
・高温、多湿の場所  
・火気のある場所  
・ほこりが多い場所  
・振動の激しい場所  
・腐食性のガスが発生する場所



プラグを抜け

設置や移動のときは電源プラグを抜く  
本製品を設置、および移動を行う場合は、接続されている機器の電源スイッチを切り、電源ケーブルをはずしてから行ってください。  
電源ケーブルが傷つき、火災や、感電の原因となったり、機器の落下などによりケガの原因となることがあります。



指示

本体ボディのお手入れ  
本体ボディのお手入れは、柔らかい乾いた布でふいてください。  
汚れがひどい場合は、水でうすめた中性洗剤をふくんだ布でふいた後、からぶきしてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。



禁止

異物を入れない  
通気口から金属や液体などの異物を入れないでください。本体内部に異物が入ると火災、感電などの原因となることがあります。

ご使用いただける環境の範囲は次のとおりです。  
温度 0 ~ 40% 湿度 80%以下 (ただし、結露なきこと)